



お礼のことば

― 社会の一員として一歩ずつ ―

私たちはこの東秩父村で育ち、長い時間を過ごしてきた中で数えきれないほど多くの方々にお世話になりました。今日こうして新たな門出を迎えることができましたのも、これまで育ててくれた家族や学校の先生、支えてくださった地域の方々のおかげであることを、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

今、私たちは大学や専門学校で将来の目標に向け勉学に励んでいる者や、すでに職業に従事し、専念している者もいます。一人一人が立場や場所は違えど、自らの行動に責任を持ち、社会の一員として一歩ずつ進んでいきます。(抜粋)

二十歳代表 護守 宥也 さん